

森の石松鬼より怖い (1960)

メディア 映画
ジャンル 時代劇
製作国 日本
色彩 Color
時間 96分
初公開日 1960/11/22

【解説】

「悪い奴ほどよく眠る」の小国英雄によるオリジナル脚本を「海賊八幡船」の沢島忠が脚色・監督した異色時代劇。主演の中村錦之助をはじめ丘さとみ、山形勲など東映の時代劇俳優が現代劇で登場し観客を驚かせた。二十年前に公開された片岡千恵蔵主演「續清水港」のリメイクである。

「森の石松」の舞台稽古が上手くいかず、新進演出家の石井は助手の岡田ふみ子に当たり散らしたあげく、ぐいぐい酒を飲んで寝込んでしまう。名前を呼ばれ浜辺で目を覚ました石井は、自分が片目のやくざ森の石松になってしまったことに気づく。「おれは演出家の石井だぞ」と頭の髷をむしり取ろうとしたため、気狂い扱いされ座敷牢に入れられてしまった。やがて奇行の治まった石松は、親分の次郎長から金比羅代参を任される。この旅に出れば自分が死ぬことを知っている石松は躊躇するが、美しい許嫁のおふみと一緒にあり、筋書きと異なる旅になるかもと旅立ちを決意したのだった。

【クレジット】

監督 沢島忠
企画 辻野公晴
小川貴也
脚本 小国英雄 Hideo Oguni
鷹沢和善
撮影 坪井誠
美術 鈴木孝俊
音楽 鈴木静一
出演 中村錦之助
丘さとみ
大川恵子
山形勲
鶴田浩二